

PDF版

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することが出来ます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件と一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものではありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

※このコンテンツはWeb上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

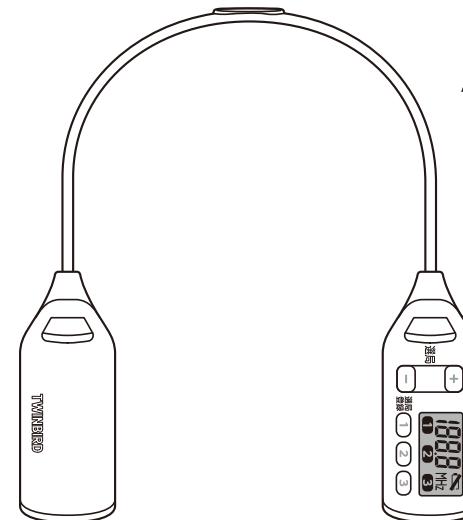
感動をデザインします

TWINBIRD

家庭用

((ワイドFM))

FM補完放送対応



着るラジオ

AV-J335

取扱説明書

つながる
お得なコンテンツ
製品登録・facebook



製品登録でサポートがスムーズに

安全上のご注意

1・2

各部の名称とはたらき

3

使いかた

4・5・6

電池切れマークについて

7

お手入れのしかた

7

故障かな？と思ったら

8

防滴について

8

仕様

9

アフターサービス

10

●電池は付属していません。

市販の単3形アルカリ乾電池(LR6)2本または単3形充電式ニッケル水素電池2本をお求めください。

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。
必ず記入をお受けください。

AV-J335

安全上のご注意

必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

△警告 「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

△注意 「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。

●図記号の説明

() は、してはいけない「禁止」の内容です。

() は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

△警告



強制

異常・故障時には直ちに使用を中止してください。

発煙・発火・感電・けがの原因になります。販売店に点検・修理を依頼してください。

- 電池から液漏れしている。
- いつもより、電池が熱くなっている。



強制

電池を取り扱うときは、次のことを必ずお守りください。

液もれ、発熱、発火、故障などの恐れがあります。

もし、液もれしたときは、よくふき取ってから、新しい電池を入れてください。
万一、液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

- 指定された電池を使用する。
- ④に注意し、指示通りに入れる。
- 火の中に入れたり、ショートさせたり、分解、加熱しない。
- 使い切った電池や長い間(2週間以上)使用しないときは、電池を取り出す。
- 新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。



強制

本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店までご連絡ください。

火災や感電の原因になります。



強制

歩きながらや、走りながら操作しないでください。

歩きながらや、走りながら操作したり、表示画面を見ることは絶対におやめください。
事故の原因になります。



強制

運転中は操作しないでください。

自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながら操作をしたり、表示画面を見るこ
とは絶対におやめください。交通事故の原因になります。



禁止

本製品を火中に投入しないでください。

破裂により火災やけがの原因になります。



強制

雷が鳴りだしたら使用を中止し、身体から離してください。

感電の原因になります。

△警告



強制

歩行中(散歩・ジョギング)に使用する場合は、外部の音が十分聞き取れるまで音量を下げてください。

交通事故の原因になります。

△注意



本製品を次のようなところには置かないでください。
故障の原因になります。

強制

- 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ
- 暖房器具の周辺など高温になるところ
- 多湿なところ、結露をおこすところ
- 振動が発生するところ、ほこりの多いところ
- マグネットの近くなどの磁場が発生するところ



禁止

スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。

ラジオ・テレビ・補聴器など(雑音の原因になります。)

キャッシングカード・自動改札用定期券・カセットテープ・時計など(正しく機能しなくなることがあります。)



禁止

本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。

故障の原因になります。



分解禁止

本製品の分解や改造、修理などを自分でしないでください。

故障の原因になります。また、修理時の保証対象外となります。



禁止

寝ながら使用しないでください。

故障の原因になります。



禁止

ネックバンドを無理に広げたり折り曲げたりしないでください。

故障の原因になります。



禁止

肌に合わないと感じたときは使用しないでください。

肌に合わないと感じたときは、早めに使用を中止して医師にご相談ください。



禁止

電池交換は内部に水が入らないように注意し、電池フタを確実に閉めてください。

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。



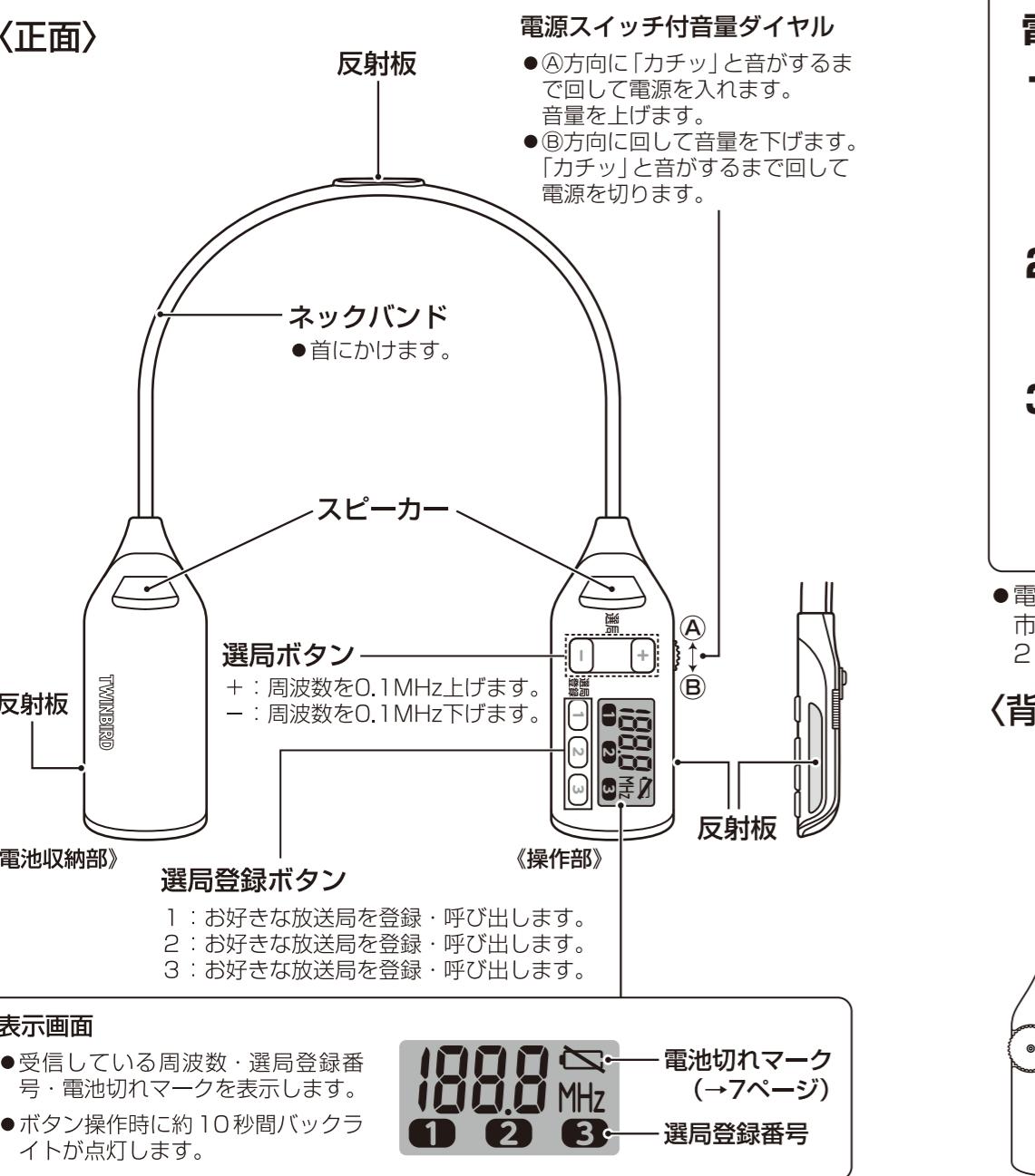
禁止

大音量で長時間続けて聞きすぎないでください。

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

各部の名称とはたらき

〈正面〉



使いかた

電池を入れる

- 1 背面の電池フタつまみを「あける」方向に回して、電池フタを開けます。
- 2 電池を正しい方向にセットします。

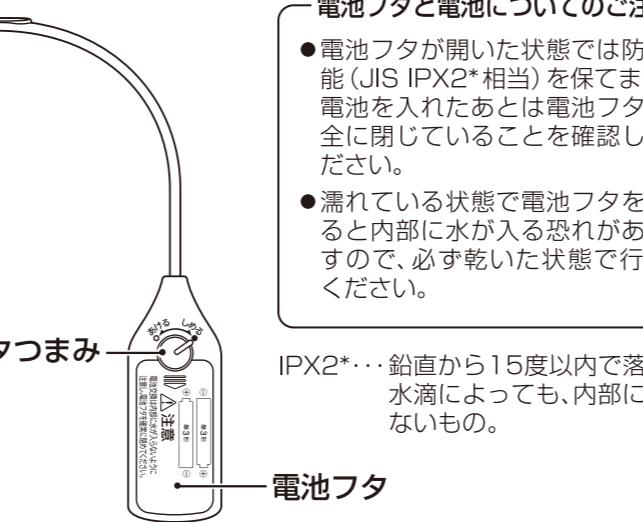


- 3 電池フタを閉じて、電池フタつまみを「しめる」方向に回します。

電池フタを図の左方向に向かってスライドして閉じたあと、電池フタつまみを確実に回してください。

- 電池は付属していません。市販の単3形アルカリ乾電池(LR6)2本または単3形充電式ニッケル水素電池2本をお求めください。

〈背面〉



FMラジオを聞く

1 電源を入れる。

- 手動選局 選局ボタン $\text{[+]} \text{, } \text{[-]}$ を押して聞きたい放送局の周波数に合わせ選局します。
- 自動選局(オートシーク) 選局ボタン $\text{[+]} \text{, } \text{[-]}$ を2秒長押しすると受信可能な放送局を自動検索します。
- 選局登録(プリセット) いつも聞く放送局は、選局登録ボタン $\text{[1]} \text{, } \text{[2]} \text{, } \text{[3]}$ に登録し選局することができます。登録方法は、下記「選局登録をする」を参照ください。

2 選局する。

- 音量を調節する。 ●①方向に回すと、音量が上がります。 ●②方向に回すと、音量が下がります。 ※表示画面には表示されません。
- ネックバンドは無理に広げすぎないでください。破損によりけがの原因になります。
- ネックバンドの根元から折り曲げないでください。向きを変えることはできません。
- 寝ながら使用しないでください。故障の原因になります。

3 首にかける。



4 選局登録をする。

- いつも聞く放送局を登録させることができます。登録した選局登録ボタンを押すだけで呼び出せます。

■放送局を登録する。

- ①登録する放送局を選局します。
- ②登録する $\text{[1]} \text{, } \text{[2]} \text{, } \text{[3]}$ ボタンを2秒以上押します。
- 完了すると「ピピッ」と音がして、押したボタン番号を表示し、受信している周波数が登録されます。
- 電池を抜いても登録は保持されます。

■登録した放送局を聞く。

- ①聴きたい $\text{[1]} \text{, } \text{[2]} \text{, } \text{[3]}$ を押します。
- ②押したボタン番号と登録した放送局の周波数を表示します。

- お知らせ 放送局を呼び出すときに2秒以上押し続けると「ピピッ」と音がして登録した放送局が削除され、受信している周波数が再登録されます。

■登録した放送局を変更する。

- 変更したい放送局を選局して、登録したい選局登録ボタン $\text{[1]} \text{, } \text{[2]} \text{, } \text{[3]}$ を2秒以上押します。
- 前に登録した放送局は削除され、受信している周波数が再登録されます。

使い終わったら

ダイヤルを②方向に「カチッ」と音がするまで回し、電源を切ります。



△警告

使い切った電池や長い間(2週間以上)使用しないときは、電池を取り出してください。

やわらかい布で汚れを軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

お願い

ベンジン、シンナー、スプレー式クリーナーなどは使用しないでください。また、殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。

76.0 MHz
1

電池切れマークについて

電池が消耗すると「電池切れマーク」が表示されます。
残量表示を見て、電池交換してください。



- 「電池切れマーク」は表示されません。



- 「電池切れマーク」が表示されます。



- 電池残量がなくなると点滅をはじめ、「ピッ、ピッ、ピッ」と音が鳴り、電源が切れます。
ダイヤルを「カチッ」と音がするまで回して電源を切り、電池を交換してください。

ご注意
電池残量が少なくなっているときに大きな音量で使用していると、表示画面のバックライトがチラつくことがあります。
音量下げる、または電池交換をしてください。

お手入れのしかた

やわらかい布で汚れを軽くふき取ってください。

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

お願ひ

ベンジン、シンナー、スプレー式クリーナーなどは使用しないでください。
また、殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。

故障かな?と思ったら

電池が消耗すると「電池切れマーク」が表示されます。
残量表示を見て、電池交換してください。



- 「電池切れマーク」は表示されません。



- 「電池切れマーク」が表示されます。



- 電池残量がなくなると点滅をはじめ、「ピッ、ピッ、ピッ」と音が鳴り、電源が切れます。
ダイヤルを「カチッ」と音がするまで回して電源を切り、電池を交換してください。

ご注意
電池残量が少なくなっているときに大きな音量で使用していると、表示画面のバックライトがチラつくことがあります。
音量下げる、または電池交換をしてください。

こんなときは	原因	対処方法
電源が入らない	●電池残量がない。	→新しい電池2本を入れる。 →充電された充電式電池2本を入れる。
	●使用期限切れの電池を使用している。	→新品に交換してみる。
	●電池の $\oplus\ominus$ の向きが違っている。	→ $\oplus\ominus$ の向きに注意し、指示通りに入れる。
動作しない	●静電気などの影響を受けている。	→電源を切り、電池を入れなおす。
表示画面のバックライトがチラつく	●電池が消耗している。	→新しい電池に交換してください。 →本体の音量を下げる。
スピーカーから音が出ない	●本体の音量が小さい。	→本体の音量を調節する。
雑音が多い、受信できない	●電波が弱い。	→受信しやすい場所に移動する。 →建物や乗り物の中では電波が弱いので、なるべく窓側でお聞きください。
	●携帯電話、電気器具(モーター・照明器具など)、デジタル機器(パソコン・テレビ・レコーダー)による雑音の影響を受けている。	→本製品を雑音源から離すか、雑音源の電源を切る。

●上記以外の現象で、ご不明な点がございましたら「お客様サービス係」までお問い合わせください。

防滴について

本製品はJIS IPX2*相当の防滴が施されており、突然の雨や水滴で濡れても機能に障害を与えません。以下の点に十分注意してご使用ください。

IPX2*…鉛直から15度以内で落下する水滴によっても、内部に浸水がないもの。
●水中用ではありませんので、水やお湯の中で使用することはできません。
誤って水中に落とした場合はすぐに拾いあげてください。
●多量の水や、強い水しぶきをかけないでください。
●台所などの水まわりでは電池フタを開けないでください。電池フタが開いた状態では防水になりません。確実にフタが閉まっていることを確認してお使いください。

- 電池フタの開閉は、水のかかる恐れのない場所に運んでから十分に水気をふき取り、乾いた手で行ってください。
- 直接水をかけて洗わないでください。

アフターサービス

1. 保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から1年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

- この着るラジオの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉

修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

お客様サービス係

00(フリーダイヤル) 0120-337-455

FAX (0256) 93-1077

お電話承り時間: 平日(月曜~金曜)午前9時~午後5時

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

*1: 電子情報技術産業協会(JEITA)規格による測定値。

日本国内メーカーアルカリ乾電池使用時。

- この製品は、日本国内用に設計・販売されます。
周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や製品販売などのアフターサービスも対象外となります。

製品、単3形電池を廃棄するとき

各市町村の指示(条例)にしたがって処理してください。

- 使用済みの充電式電池の廃棄は製造メーカーの取扱説明書を確認するか、充電式電池の販売店、もしくは製造メーカーにお問い合わせください。

★長年ご使用の着るラジオの点検を!	愛情点検	ご使用の際このようなことはありませんか?	ご使用中止
<ul style="list-style-type: none"> ●電池から液もれしている。 ●いつもより、電池が熱くなっている。 ●電池の端子部にさびが発生している。 ●こげくさい臭いがある。 ●その他の異常、故障がある。 		<ul style="list-style-type: none"> ●故障や事故防止のため、電池をはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。 	▶